

# これからも 間違った版 を使いたい?

ランバルとの共同作業により  
幾度も推敲を経て生み出された  
《フルートとピアノのためのソナタ》。  
数多くの変更を経て作品を仕上げた  
プーランクの最終的な選択は  
1958年の初版譜の中にこそ  
息づいているが、  
1994年の改訂版登場以来、  
初版譜は入手困難になっていた！。



（現行改訂版）  
**1957年版**

「推敲前」

or

（初版）  
**1958年版**

## 初版譜をベースとする 現在唯一の新版が登場！

初演者ランバルの高弟・工藤重典の校訂。  
継承された自筆譜も参照し、  
初版譜に残された誤りまでも訂正。  
目指したのは、プーランクの最終意図の再現。



© 工藤重典

好評発売中

### プーランク

フルートとピアノのためのソナタ  
& ヴィラネル

工藤重典 校訂

定価（本体 2000 円 + 税）



音楽之友社

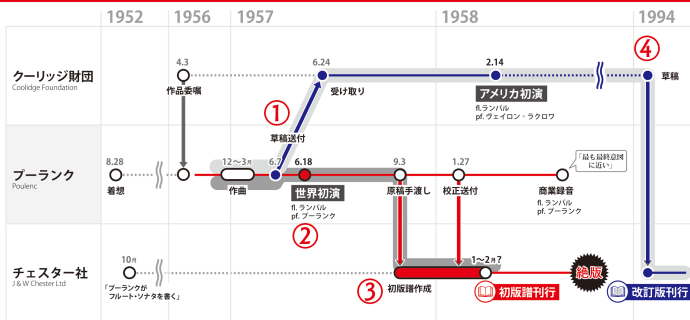
二橋入・二宮文雄  
お近くの書店・楽器店・ネットショップにて

<https://www.ongakunotomo.co.jp/>

※裏面に訂正箇所がある場合がございます  
〒142-0216 東京都目黒区中目黒 4-20 TEL 03-32520131 FAX 03-32520148 (営業)

JAN44510292569308  
ISBN4978-4-276-92182-5

# なぜ初版譜なのか!?



## 👉 ここがポイント

- 1957年6月7日。契約に基づいて楽譜を送る必要があったプーランクは、委嘱元のクーリッジ財団に草稿を送付。
- 11日後にランバル&プーランクによる世界初演。①の後でさらに推敲された楽譜を使用。
- 9月3日にプーランクから出版社に楽譜が届く。これが1958年の初版譜の原稿となった(初版刊行後もプーランクは誤植を訂正しがっていた)。
- プーランクの没後、1994年に改訂版の出版。①で作曲者の手を離れた草稿の情報をふんだんに盛り込んでいる。以後、初版譜は入手不可能になる。
- 工藤重典校訂版(音楽之友社)は、初版譜をベースとする現在唯一の新版!

## 👉 たとえば こんな変更点

### 第2楽章 第60小節～

1957年版

1958年版

### 第3楽章 第174小節～

1957年版

1958年版



Webにて校訂報告を公開中!